

和文研究テーマ名	特定有害物質の分析技術に関する調査研究
英文研究テーマ名	Research on analysis for certain hazardous substances
研究成果	<p>昨今の環境配慮に対する考えから、製品中の特定有害物質の含有率を確認するための分析技術の必要性が高まっている。造幣局では貨幣セット等の様々な製品を販売しており、これらの製品にはプラスチックケースや紙ケースなど、多くの資材が使われていることから、これらに含まれている有害物質の分析技術を確立することは、品質管理の観点からも重要なことである。</p> <p>マイクロウェーブ分解装置による酸分解、ICP 質量分析装置による特定有害元素定量について、現在造幣局で使用しているプラスチックケースの分析に適した技術を確立した。この技術を用いて実際に使用されているプラスチックケースを分析し、鉛、カドミウム、クロムについて含有されていないことを確認した。</p>
学会発表	